中医鍼灸セミナー

2025/09/28（日） 上海中医薬大学附属日本校 陳 雷

一、四総穴・八会穴について

（一）四総穴について

1. 定義 四：数字、四個があること。 総：総括、まとめの意味。穴：腧穴のこと。
2. 内容 肚腹三里留、腰背委中求、頭項尋列缺、面口合谷収
3. ツボの位置と効用

（二）八会穴について

1. 定義 会とは：集会、会合の意味。
八会穴：臓・腑・気・血・筋・脈・骨・髓八つの人体組織の精気が集会する処
2. 内容 臓会章門・腑会中脘・気会膻中、血会膈俞・筋会陽陵泉・脈会太淵・骨会大杼・髓会絶骨。
3. ツボの位置と効用

（三）四総穴・八会穴の臨床応用

1. 目標明確
2. 急性病症

二、原絡穴・募兪穴について

（一）原絡穴について

1. 定義 「原」の意味：本、源、元 「原穴」の意味：経脈の本の処
「絡」の意味：絡み、交わり、ネットワーク 「絡穴」の意味：経気の絡む処
2. 内容 原穴：十二経→十二原
絡穴：十五絡/十六絡
3. ツボの位置と効用

（二）募兪穴について

1. 定義 兪穴とは、輸と同じ意味、臓腑の気が人体の背面に集会、輸注をする腧穴です。
募穴とは、募は募集の意味、臓腑の気が人体の胸腹部に集まる腧穴です。
2. 内容 六臓六腑 → 十二募穴と十二兪穴
3. ツボの位置と効用

（三）原絡穴・募兪穴の臨床応用

1. 原絡穴の応用 表裏配穴
2. 募兪穴の応用 ①診察 ②治療

三、脳卒中後遺症の改善における鍼灸療法の弁証論治

●中医学では脳卒中は「中風」と称します。脳卒中後遺症を中風後遺症と呼びます。

（一）中医弁証

1. 症状 ●主症 → 半身不随或いは部分の身体機能障害
(顔面麻痺、言語障害、関節運動障害)

●随伴症状 → 体力低下 睡眠困難 イライラ 食欲不振 など

2. 診察 ①望診 ②聞診（声） ③問診 ④切診（※脈診）

3. 病因病機

●気虚血瘀阻脈 → 肢体不随

●陰陽失調 → 陰虚陽亢 / 陽虚衰痿

※弁証のまとめ 「虚実夾雜」

●陽亢上擾 ●風痰阻絡 ●気虚血瘀

(二) 鍼灸治療

1. 治療原則 ●陽亢上擾 ⇒ 平肝潜陽清熱通絡

●風痰阻絡 ⇒ 化痰祛風健脾通絡

●気虚血瘀 ⇒ 益气温陽活血通絡

2. 経絡腧穴処方 ①経脈処方 十四経脈

②腧穴処方 ●局部腧穴（選穴）

患部及び関連経脈上の腧穴

●弁証取穴

■熱証 大椎 曲池

■平肝 行间 太衝 三陰交 湧泉

■脾胃虚 脾兪 胃兪 中脘 足三里 豊隆

■腎虚 太谿 腎兪 命門

■気血不足 気海 関元 血海 足三里

3. 鍼灸方法 ●鍼刺法 直刺法 浅刺法 留鍼 瀉血法

●灸法 棒灸・隔物灸・温鍼灸

●拔罐法（吸い玉） 定/移罐法

4. 施療 1. 体位：臥位・座位

2. 補瀉： ●腧穴 補：気血臓腑の腧穴 瀉：祛邪の腧穴

●技法 鍼刺法——提挿捻転 瀉血法

お灸法・拔罐法

●施療時間